瑞穂区 高田学区

住民交流

健康•福祉

青少年育成

環境・美化

防犯•交通安全

防 災

歴史・文化・芸術

その他

盆踊りで地域との強い絆づくり



【高田学区】

■世帯数:3,369世帯

■人 □:7,215人

■面 積:0.615km

平成24年4月1日現在

1 活動・取り組みの内容

- 豆田公園を会場に、毎年夏の2日間「盆おどり大会」を開催する。延べ約1,500 人が参加し賑わう。
- 開催前月には回覧で各家庭に開催を知らせるほか、事前に各家庭に抽選会の券を配布し、参加を促している。模擬店の設置や、ゲストの出演など、子どもたちの参加を促進している。また、併せて高齢者を対象に給食会を開催している。

【住民へのPR方法】

チラシの各戸配布・回覧、掲示板への掲示

【アピールポイント】

地域住民が皆で協力してくれる。

2 きっかけ、背景

昭和55年から30年以上続く盆おどり大会。今後も子ども会・高齢者・地域住民に民踊文化を伝承し、地域との交流を図り、強い絆をつくっていく。

3 運営体制

運営メンバー

区政協力委員、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、女性団体・女性会、 子ども会、老人クラブ、スポーツ推進委員 計約80人

4 実施スケジュール

毎年6月 女性会、区政協力委員、学区連絡協議会で役割 分担やぐら、公園の使用申請

7月 各家庭に盆おどりのお知らせ 模擬店の打合せ

8月 ポスターの掲示、抽選券の配布、行程表を役員が確認、やぐら設営、当日のパトロールの確認

開催当日 高齢者を対象とした給食会を行う



5 成果と課題

(1) 成果•効果

参加者が増え、地域住民の交流と意識の深まったほか、強い絆ができた。

(2) 苦労した点

住民の理解を得ること。また開催が天候に 左右されるため心配。

(3) 今後の課題・展望

活動の継続、担い手の世代交代、特に活動資金の確保が課題。

